



古中だより「坂道」

(校長室だより)

HP 検索キーワード「古殿中 古殿町教育ポータル」
Tel 0247-53-3135 Fax 0247-53-3136

平成31年度 第1号

4月11日 発行

古殿町立古殿中学校
校長 相樂 正弘

～平成31年度がスタート～

4月8日の入学式で50名の新入生を迎え、全校生徒139名で平成31年度のスタートを切りました。



野村君誓いの言葉



大竹君の歓迎の言葉

入学生の態度や返事は、とても立派でした。古殿小学校自慢の「あいさついっぱい」、「ともだちいっぱい」、「ノートいっぱい」、「あせいっぱい」、「ゆめいっぱい」の五つのいっばいに下級生の模範として取り組んできたという自信に満ちあふれたとても頼もしい態度を見ることができました。この五つのいっばいは、古殿中学校の伝統を発展させるための基盤であり、「人々が美しい心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味をもつ「令和」という新しい時代を生き抜いていくためには欠かすことができないものです。

式辞の中で新入生の皆さんに述べた内容は、全校生にしっかり受け止めてほしいことでもあるため、再度読み返してみてください。

【式辞】～抜粋～

新入生の皆さんに、これからの生活について、とても重要な二つのことを話します。

一つ目は、「一番大切なもの」についてです。

皆さんにとって「一番大切なもの」・・・それは、皆さんの「命」です。「命」は、自分一人のものではありません。「お父さん・おかあさん」、「おじいちゃん・おばあちゃん」が大切につないできたものです。中学校になると、自転車で通学する機会が増えてきます。スクールバスの乗り降りなども含め「交通事故には、絶対に合わない」「命を大切に生活」を心がけることが大切です。

二つ目は、古殿中学校の自慢です。伝統でもあります。

古殿中学校には「あいさつ坂」「登校坂」と呼ばれる2つの坂があり、「あいさつの古殿中」として、福島県内で有名になってきました。多くの先輩方が足腰と心を鍛え、様々な分野に羽ばたいていきました。若い時に足腰を鍛えることは、健康で長生きすることにもつながります。

～心を込めて準備しました～

5日は部活動単位で入学式の準備を行いました。さすが、古中生、テキパキと進んで仕事を見つけ準備をしてくれました。少しでも新入生が気持ちよく入学式を迎えることができるよう、丁寧に作業をしてくれました。少し早い

ですが、来年は新入生の皆さんがしてあげる順番です。皆さんのことを思って準備をしてくれた先輩方の気持ちをしっかり受け止めてほしいと思います。



～職員紹介～

平成31年度の人事異動で7名の新しい先生方をお迎えしました。また、担任や部活動顧問につきましても、以下のような組織で学校教育に取り組んでまいります。

よろしくお願いたします。

- ①校長 相樂正弘
- ②教頭 渡部信俊 (英語・郡山自然の家より)
- ③教務主任 吉田絢也 (保体、野球部・特設陸上部)
- ④1年主任 曲山明美 (数学、卓球部)
- ⑤1年1組担任 小泉祐佳 (棚倉中より) (英語、剣道部、特設合唱部)
- ⑥1年2組担任 廣川康裕 (ふくしま科学館より) (国語、卓球部、特設陸上部)
- ⑦1・3年3組担任 小玉圭子 (音楽、国語・英語、美術・特設合唱部)
- ⑧1年4組担任 鈴木穂乃花 (新任) (保体、バスケ部、特設陸上部)
- ⑨2年主任1組担任 齊藤英樹 (理科、ソフト部)
- ⑩2年2組担任 野崎幸子 (英語、美術、ソフト部)
- ⑪2年副担任 関根 淳 (古殿小より) (社会、バスケ部・特設陸上部)
- ⑫2年副担任 吉田忠夫 (英語 ※町非常勤講師)
- ⑬3年主任1組担任 鈴木浩子 (国語、家庭、柔道部)
- ⑭3年2組担任 鈴木聡太 (理科、剣道部)
- ⑮3年副担任 大平 健 (西郷二中より) (社会、技術・野球部)
- ⑯3年副担任 新妻美紀 (小野中より) (数学、バスケ部)
- ⑰養護教諭 佐川光子
- ⑱主査 太田千代子
- ⑲町学校教育指導員 圓谷四郎
- ⑳用務員 小林みさえ
- ㉑教育相談員 真田悦子
- ㉒SC 関 弘子 (新)
- ㉓ALT アライン・デ・レオン (新)



「心豊かで賢くたくましい生徒」の育成のためにがんばります!! 学校教育へのご理解とご協力をお願いいたします。